

## 《投稿1》

### 介绍夕阳红歌舞队

信息刊物“天天好日”的朋友：你们好！

看了信息刊物“天天好日”很感兴趣。

借此报纸我想介绍一下福冈市中国归国者“夕阳红”歌舞队的情况，有机会欢迎归国者来福冈交流演出。

我们歌舞队是以归国者为主体配偶者及二代组成的群众性业余文艺活动团体。“夕阳红”意味着人生已步入辉煌的老年时光，夕阳以她无比绚丽的夺目光辉向人们展示着人生的壮美。我们这些归国者平均年龄67岁。每周活动二次，到交流中心提供的活动室排练文艺节目。唱歌跳舞、器乐演奏等。如今成立已经三年半了。三年来我们与社会交流，参加地区的各种祭典活动有时到医院慰问演出，东日本大地震复兴支援演出等。共五十二回、一千人次参加，演出的节目五十多个。这些老人发自内心，以积极向上的满腔热情参加这里的活动，用歌声唱出我们的情，用舞蹈表达我们的爱，让快乐和健康陪伴我们的余生，让我们在欢歌笑语中度过每一个夕阳红的日子。我们的口号也是“天天好日”。

夕阳红歌舞队：Y

2012年3月1日

## とうこう 《投稿1》 しーやんほんかぶたいしようかい 夕陽紅歌舞隊の紹介

じょうほうし　てんてんこうじつ　きじ　きょうみふか  
情報誌『天天好日』の記事を興味深く  
よ　はげ  
読み、励みになったので、私が所属している  
ふくあかし　ちゅうごくきこくしゃ「」  
福岡市にある中国帰国者『夕陽紅歌舞隊』  
すこ　おも　かたがた  
を少し紹介したいと思います。帰国者の方々  
ふくあか　こ　さい　た　よ  
が福岡まで来られた際には、ぜひお立ち寄りく  
かんげい  
ださい。歓迎します。

私たち歌舞隊は主に帰国者1世を中心、  
はいくうしゃ　など　けっせい　ふんかかつ  
配偶者と2世等とともに結成した文化活  
どう　だんたい　なまえ　じんせい  
動の団体です。名前の「夕陽紅」とは人生が  
たそがれき　いみ　こうれいしゃ  
黄昏期にさしかかったという意味で高齢者を  
あらわ　いちにち　あ　うつく  
表していますが、一日の終わりになお美しく  
かがや　ゆうひ　さいご　つづ  
輝くまばゆい夕陽と、最後まで輝き続けようとする人々のすばらしい人生を重ね合わせています。

こここの帰国者の平均年齢は67歳です。毎  
しゅう　かいかつどう　さい　まい  
週2回活動しています。九州センターが  
ていきょう　ぱしょ　うた　あど  
提供する場所で、歌を歌ったり、踊りを踊  
ったり、楽器を演奏したり、自分たちで決め  
えんもく　れんしゅう　じぶん　ねんかん  
た演目の練習をします。これまでの3年間  
わなし　ちいき　かいさい  
にわたる私たちの活動には、地域ごとに開催  
かくしゅ　まつ　さんか　びょういん  
される各種のお祭りへの参加や、病院での  
いもんこうえん　ひがしにほんだいしんさい　ふっこう　せん  
慰問公演や東日本大震災の復興支援公  
ごうけい　せんにん  
演などがあります。合計52回、のべ千人が  
えんもく　ゆう　こ  
参加し、公演演目も50演目を優に超えました。

こうした活動の演目を老人達が自発的に  
ていあん　せつきよくせい　うなが　ねつしん  
提案することで、積極性が促され、熱心  
ひょうげん　よせい　たの  
な活動参加になっています。歌や踊りで気持ち  
けんこうぞうしん　よせい　たの  
を表現することは、私たちの余生の楽しみと  
健康増進につながります。そして、楽しく歌  
わら　はなし　なか  
い、笑い、話をする中で、私たちはそれぞれ  
ひび　ま　あ　ことば　てんてんこうじつ  
の美しい黄昏の中の日々を過ごしています。私たちの合い言葉、それも「天天好日」です。

夕陽紅歌舞隊：Y  
がついたち  
2012年3月1日

## 《征稿2》

### 《老有所学·老有所乐》的读后感

当我首次看到“天天好日”时，是2011年的年末，第57号（11月期）中国归国者支援·交流中心的情报。我觉得非常好，这里介绍的内容很值得阅读，特别是《老有所学·老有所乐》这篇文章使我受到了很大启发及收获。

最近到首都圈中心（东京）能去学习，使我非常感谢能给我这个学习机会，让归国多年而日语较差的我有了学习机会。虽然说年纪已大，但我有决心努力去学习，以多写、多记、多读、不会时多请教，在有生之年多学些知识，充实自己的头脑做一名老有所学·老有所乐的勇者。

在此，我将诚心诚意谢谢给我学习机会的各位老师及全体工作人员。

医疗科学员：K

2011年12月20日

\*本文基本上忠实于作者原文（中文），只是在部分汉字上作了一些统一。

## とうこう 《投稿2》

「**老いて学び、老いて楽しむ**」を読んで  
わたし さいしょ ちゅうごくきこくしゃしえん こうりゅうせ  
私が最初に中国帰国者支援・交流セ  
ンターから送られてきた情報誌『天天好  
日』(57(11月)号)を目にしたのは2011年  
の年末でした。そこに紹介されている内容  
は読んでためになり、とてもよいと感じました。  
特に投稿記事の「老いて学び、老いて楽しむ」  
には啓発されるものがありました。

私は最近首都圏センターで学習し始め  
ました。帰国後年数が経っているにも関わら  
ず、日本語があまり出来なかった私は、首都圏  
センターでの学習の機会を得たものの、だいぶ  
年齢が高くなっていて不安でした。でもこの  
記事を読んで、学習の機会を持てたことに大変  
感謝し、この機会に頑張って学習しようと心  
を新たにしました。たくさん書き、たくさん覚  
え、たくさん読み、分からないことをたくさん教  
えてもらいました。私も生きている間に多く  
を学び、さまざまな知識を吸収し、自分自  
身を高め、「老いて学び、老いて楽しむ」勇者  
の一員になりたいです。

この場を借りて、学習の機会を与えてくださ  
った皆さんに心から感謝します。

医療コース受講者：K  
2011年12月20日  
\*本文は、基本的に原文（中文）をそのまま  
使用していますが、一部漢字を統一しまし  
た。